

## 目標達成計画

作成日: 2021年7月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |   |            |
|----------|------|---|---|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 6    | ・身体拘束はないものの、身体拘束について、職員の十二分な知識や理解が不足している。   | 身体拘束について、職員の知識と理解を深め、一人一人が考える力を養う。<br>職員がストレスをためないようにしたい。 | ・定期的に、運営推進会議、全体会議を活用することを継続する。<br>・事例の都度、拘束に当たらないかの検討を行う。<br>・現状に則した研修を行う。<br>・職員のストレス軽減の研修や業務改善を行っていく。 | 6ヶ月        |
| 2        | 26   | ・今回のアンケートにて、「利用者の支援に関する計画を作成したり見直しをする際に、事業所はご本人やご家族の状況や要望を聞いてくれますか」→どちらともいえない1名<br>「利用者の計画やサービス内容についての説明は、わかりやすいと思いますか」→どちらともいえない2名 | ・ご本人、ご家族の納得のいくプランの作成に取り組む。                                | ・普段から、そしてケアプラン更新の際、じっくり話をする時間を取れるように工夫する。<br>・多業種での話し合いが出来るよう工夫する。                                      | 12ヶ月       |
| 3        | 26   | ・今回のアンケートにて、「夜間、大きな災害等のとき、どのように対処してくれるのか」<br>「あなたが困った時に、外部の苦情相談窓口にも相談できることをわかりやすく伝えてくれましたか」<br>→どちらともいえない4名                         | ・防災訓練の内容、避難方法などを周知し、安心感につなげていただく。<br>・苦情相談窓口について、再度説明する。  | ・防災訓練の内容、避難方法などを周知する。<br>・契約書に謳っており、契約時に説明した内容を再度、周知する。   | 12ヶ月       |
| 4        | 2・49 | コロナ禍であり、地域との交流、利用者の外出の機会が激減している。  | コロナ禍で出来る地域交流、利用者の外出の機会を創出する。                              | コロナ禍ではあるが、地域交流の方法を模索していく。<br>コロナ禍でできる外出をご家族と協力し工夫していく。  | 12ヶ月       |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。